

済生会山口総合病院
 外来医師担当表

平成26年1月24日現在

診療科名		月	火	水	木	金
内 科 083-901-6102	循環器科	* 藤 井 英 雄 (循環器・腎臓科)	小 野 史 朗 (循環器科)	* 藤 井 英 雄 (循環器・腎臓科)	小 野 史 朗 (循環器科)	國 近 英 樹 (循環器科)
		塩 見 浩太郎 (循環器科)	國 近 英 樹 (循環器科)		塩 見 浩太郎 (循環器科)	渋谷 正 樹 (循環器・腎臓科)
		末 富 建 (循環器科)	赤 川 英 三 (循環器科)		赤 川 英 三 (循環器科)	末 富 建 (循環器科)
	腎臓科	* 藤 井 英 雄 (循環器・腎臓科)	今 井 剛 (腎臓科)	* 藤 井 英 雄 (循環器・腎臓科)	今 井 剛 (腎臓科)	渋谷 正 樹 (循環器・腎臓科)
				渋谷 正 樹 (循環器・腎臓科)		
	血液内分泌 糖尿病科	藤 田 直 紀 (血液内分泌・糖尿病科)	村 木 和 彦 (血液内分泌・糖尿病科)		村 木 和 彦 (血液内分泌・糖尿病科)	藤 田 直 紀 (血液内分泌・糖尿病科)
	消化器科	原 田 稔 也 (消化器科)	佐々木 敏 行 (消化器科 胆臓)	花 田 浩 (消化器科 肝臓)	佐々木 敏 行 (消化器科 胆臓)	白 石 龍 (消化器科)
※呼吸器科、 神経内科、 リウマチ科は 完全紹介予約制	呼吸器科		* 非 常 勤 医 師 (午後2時～)	* 非 常 勤 医 師 (午後2時～)	* 非 常 勤 医 師 (午前10時～)	* 非 常 勤 医 師 (午後2時～)
	【専門外来】○神経内科 毎週水曜日 * 古賀 道明医師の診察となります。 ○リウマチ科 毎週金曜日 * 久保 誠医師の診察となります。					
外 科 083-901-6107	1 診	小 林 俊 郎 (心血管・一般)	高 橋 剛 (消化器・一般)	郷 良 秀 典 (心血管・呼吸器)	神 保 充 孝 (呼吸器・一般)	高 橋 剛 (消化器・一般)
	2 診	斎 藤 聰 (血管・一般)		岡 崎 嘉 一 (一般・血管)		
	【専門外来】○乳 腺 外 来 午後0時～午後1時 毎週火曜日 上杉尚正 医師の診察となります。 午後2時～午後3時 毎週金曜日 高橋 剛 医師の診察となります。 ○下肢静脈瘤外来 午前8時30分～午前11時 毎週水曜日 斎藤 聰 医師の診察となります。					
小 児 科 083-901-6106	1 診	* 非 常 勤 医 師	休 診	* 非 常 勤 医 師	休 診	* 非 常 勤 医 師
	【受付時間】午前8時30分～11時30分 【乳児検診・予防接種】月曜日・水曜日・金曜日 午前10時～11時					
耳鼻咽喉科 083-901-6124	1 診	豊 田 英 樹	随 時	豊 田 英 樹	豊 田 英 樹	豊 田 英 樹
	2 診	菅 田 裕 士	手術日	菅 田 裕 士	菅 田 裕 士	菅 田 裕 士
	○豊田医師 水曜日・金曜日 午前10時～ 診療開始 ○菅田医師 月曜日・木曜日 午前10時～ 診療開始 ○火曜日のみ午前9時30分～診療開始 非常勤医師による診察となります。					
脳神経外科 083-901-6109	1 診	湧 田 幸 雄	北 原 哲 博	※ 完 全 予 約 制 湧 田 幸 雄	休 診	北 原 哲 博
	○北原医師のみ 【受付時間】午前8時30分～10時					
整 形 外 科 083-901-6108 ※初診は完全紹介制	初診	井 上 裕 文 (脊椎・外傷)	三 原 修 三 (肩関節・外傷)	手 術 日	※完全紹介予約制 岸 本 哲 朗 (脊椎・人工関節)	大 野 晃 靖 (手足の外科・末梢神経・外傷)
	再診	岸 本 哲 朗	大 野 晃 靖	※三原・井上・大野が 順番で診察	井 上 裕 文	三 原 修 三
産 婦 人 科 083-901-6122	1 診	古 谷 信 三	* 非 常 勤 医 師	古 谷 信 三	古 谷 信 三	古 谷 信 三
	○不妊外来(火)午前のみ ○妊婦健診(月)午後1時～午後3時30分 要予約					
眼 科 083-901-6123 ※初診は完全紹介制	1 診	休 診	* 非 常 勤 医 師	休 診	* 非 常 勤 医 師	休 診
皮 膚 科 083-901-6110	1 診	* 非 常 勤 医 師 第3・4月曜日	休 診	* 非 常 勤 医 師	休 診	* 非 常 勤 医 師 第1・2金曜日
	○毎週水曜日(院外紹介可) 午前9時～午前11時 *山口大学より非常勤医師の診察となります。					
泌 尿 器 科 083-901-6120	1 診	城 甲 啓 治	大 場 一 生	城 甲 啓 治	大 場 一 生	大 場 一 生

医療機関の先生方へ
 * 印は非常勤医師

放 射 線 科	放射線科の診療は完全予約制となっております。CT・MR・RIは直接ご予約できます。 CT予約 083-901-6149 予約受付 MR予約 083-901-6151 月曜日～金曜日 RI予約 083-901-6154 午前8時30分～午後6時 放射線科検査についてのご相談は 放射線科 中村 洋 医師まで 083-901-6551 (※心筋シンチについては内科・循環器科にご紹介ください。)
栄 養 科	糖尿病・高脂血症・減塩等の栄養指導、個人指導・糖尿病教室はお電話にてご予約をお受けいたします。 予約受付(月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時) TEL 083-901-6177

地域連携室	患者さんのご紹介予約は、FAXにてお受けしております。詳しくは地域連携室へお問い合わせいただくか病院ホームページをご覧ください。 予約受付 (月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時) TEL 083-901-6187 FAX 083-928-3357 E-mail:renkei@yamaguchi.saiseikai.or.jp 担当 河嶋 裕子	「Life～ライフ～」・その他病院に関するご意見・ご要望等は、病院内に設置しております「ご意見箱」にご投函いただくか、または病院宛にご郵送等にてお願いいたします。
-------	---	---

- 各科外来の受付時間は 午前8時30分～11時
- 診療開始時間は 午前9時～(曜日等により異なる場合あり)急患の場合はこの限りではありません。
- 都合により代診・休診とさせていただく場合がありますのでご了承ください。

Life

No.65

済生会山口総合病院広報誌

平成26年2月10日発行

済生会山口総合病院
〒753-8517 山口市緑町2-11

TEL 083-901-6111(代表)
FAX083-921-0714

どうぞ、ご自由にお持ち帰りください。

Life

ライフ

No.65

地 域 医 療 支 援 病 院
日本医療機能評価機構認定病院



山口県済生会山口総合病院

発 行:地域連携推進プロジェクト 広報チーム

発行責任者:院長 湧 田 幸 雄

〒753-8517 山口市緑町2-11 TEL:083-901-6111(代表)

2014年 2 月号

胸痛を自覚して、
心臓のことが
心配になったら…

狭心症の検査
について

内科部長
赤 川 英 三
.....
(循環器科)



Q；胸痛の原因となりうる病気は？

A；胸部に存在する臓器全てに原因となりうる病気があります。心臓系、大血管系、呼吸器系(肺や気管支)、消化器系、筋骨格系などに関連する病気です。必ずしも胸痛は心臓が原因とは限らず、半数以上は心臓以外とされています。

Q；何科を受診していいか迷ったらどうすればいいですか？

A；循環器科を受診なさってください。危険な病気は心臓を中心に検査をすることで鑑別できます。必要に応じて他の病気を検査するために他科をご紹介します。

Q；では狭心症とはどのような病気なのですか？

A；心臓を栄養している血管である冠状動脈が動脈硬化によって狭窄する病気です。放置すると冠状動脈が完全に詰まってしまう心筋梗塞へと悪化する恐れがあります。

Q；狭心症の症状は？

A；体を動かす時、体温や代謝に変化があった時に発作が起こりやすいです。発作時には胸部圧迫感が一番多いですが、さまざまな症状がみられます。

Q；狭心症の検査はどのようなものですか？

A；まず、問診が非常に大事な情報になります。心電図、レントゲン、心エコー検査、血液検査、運動負荷心電図、24時間心電図、心筋シンチグラフィーなどにて狭心症の所見の有無を確認しますが、狭心症は発作がない時には所見がないことが多いです。最終的には心臓カテーテル検査となりますが、最近はこれが心臓C T(冠動脈C T)に置き換わってきています。心臓カテーテル検査は入院検査ですが、心臓C Tの場合は検査の段階では入院は必要ありません。

■最後に心臓C Tについて； 全ての患者さんに心臓C Tが当てはまる訳ではなく、欠点もありますが非常に有用な検査です。狭心症を検査する目的は治療をして症状を改善するだけではなく、心筋梗塞を予防するための早期発見のためでもあります。まずは、ご相談ください。

理 念：私たちは地域社会に信頼され、質の高い医療を提供します。

基
本
方
針

- 一、急性期病院として地域医療機関との連携を積極的に推進します。
- 一、良質の医療サービスを提供します。
- 一、目標達成のため自己研鑽につとめます。

患
者
さ
ん
の
権
利

1. 平等で適切な医療を受けること
2. 尊厳が守られること
3. 医療に関する説明や情報の提供を受けること
4. プライバシーが守られること
5. 自らの意思で医療を選択すること

当院では

医師同乗システム



を導入しています

今回は、当院で導入しているドクターカー（医師同乗システム）をご紹介します。

また、最近ドクターヘリ（ドクヘリ）という言葉が耳にされる機会が増えてきたと思いますが、山口県でも現在、防災ヘリコプター（防災ヘリ）とドクターヘリ（ドクヘリ）が運用されています。この2種類のヘリコプターの違いなどについてもご紹介します。



救急部 主任看護師 藤本 美智代

ドクターカーとは…

平成19年度より山口消防と済生会山口総合病院の協働で、ドクターカー（医師同乗システム）を導入しています。救急隊・医師・看護師がいち早く現場に駆けつけることで、救命率の向上・後遺症の軽減を目指しています。ドクターカーは、意識のない患者さんや突然の激しい胸の痛み・頭の痛みが発生した患者さん、また多重事故現場などに出動しています。平成24年度の出動件数は95件でした。今後も必要な患者さんへ適切な医療提供が早急に行えるよう、活動していきたいと思っています。



防災ヘリコプターとは…

消防活動・救助活動を支援するために、政府指定都市の消防局と都道府県、総務省が保有するヘリコプターです。山口宇部空港内にある山口県消防防災航空センターで、いつ起こるか分からない緊急運航に備えて活動しています。



ドクターヘリとは…

ドクターヘリは救急医療専用のヘリコプターです。救急医療用機器等を装備しており、救急専門の医師と看護師を救急現場にいち早く運び、直ちに治療を開始し、高度な医療を行える医療機関に患者さんを搬送することが可能です。



『ピロリ菌検査』してみませんか？

臨床検査部より

◆ピロリ菌について

ピロリ菌は、正式名称をヘリコバクター・ピロリと言い、胃の壁を傷つける細菌です。アンモニアを発生させる特殊な酵素（ウレアーゼ）を持っているため、強酸性の胃酸から身を守って生息することができます。

感染すると胃に炎症を起こし、萎縮性胃炎、胃・十二指腸潰瘍、胃癌などの原因になります。また、消化器以外の疾病でも血小板減少性紫斑病、貧血、じん麻疹などと関連があると言われています。



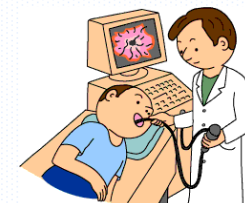
ピロリ菌が分泌する酵素が胃の中の尿素を分解してアンモニアを作り胃酸を中和します。

◆ピロリ菌の検査法

代表的な検査法には2種類あります。

①迅速ウレアーゼ法

内視鏡（胃カメラ）を使って、胃の組織を取りピロリ菌が持つウレアーゼの働きで作られるアンモニアの有無を調べます。



②尿素呼気試験法

吐き出した息を採取して調べる方法です。ピロリ菌が持つウレアーゼの働きで作られる二酸化炭素の量を調べます。呼気のみで検査が可能のため、患者さんの苦痛もなく精度の高い検査法です。



検査が陽性であっても、ピロリ菌を除去することが可能です。（除菌療法といいます）

※ 従来は保険適用でピロリ菌の除菌治療が行えるのは、胃・十二指腸潰瘍の患者さんだけでしたが、2013年3月より、胃炎の患者さんも（適用の）対象となりました。気になる方はこの機会に当院消化器内科、またはお近くの内科医院を受診してみられてはいかがでしょうか。

職場紹介
コーナー

西4階病棟



西4階病棟は、主に脳神経外科と泌尿器科の病棟です。脳神経外科の平成24年度の全手術件数は130件で、救急対応や入院医療を充実させるとともに、重症度に応じた近隣の病院との連携を心がけています。泌尿器科においては、健診による尿検査・腹部超音波検査・PSA（前立腺特異抗原）検診により癌が早期発見され、根治手術可能な症例が増えています。ESWL（対外衝撃波結石破碎）困難例ではTUL（内視鏡による碎石）を施行しますが、より細径な尿管鏡の導入により治療成績が向上しています。看護チームは看護師31名（契約・パートを含む）で構成されています。多職種と連携しながら、患者さん・御家族の疑問や不安を解決していけるような退院支援に努めています。